

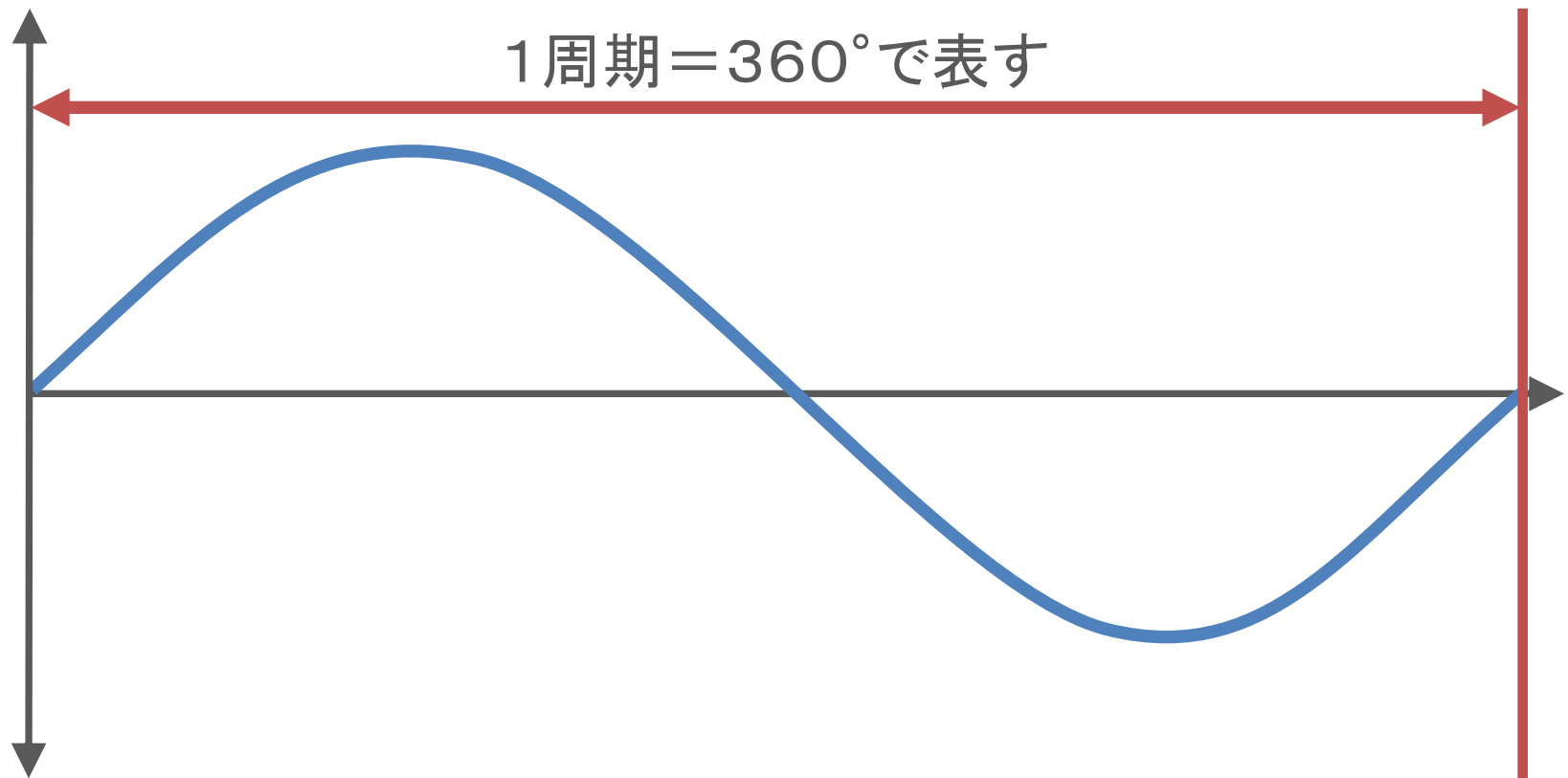
フェイザー

フェイザーとは？

位相を周期的に変化させた音を重ね
うねりを付加するエフェクター

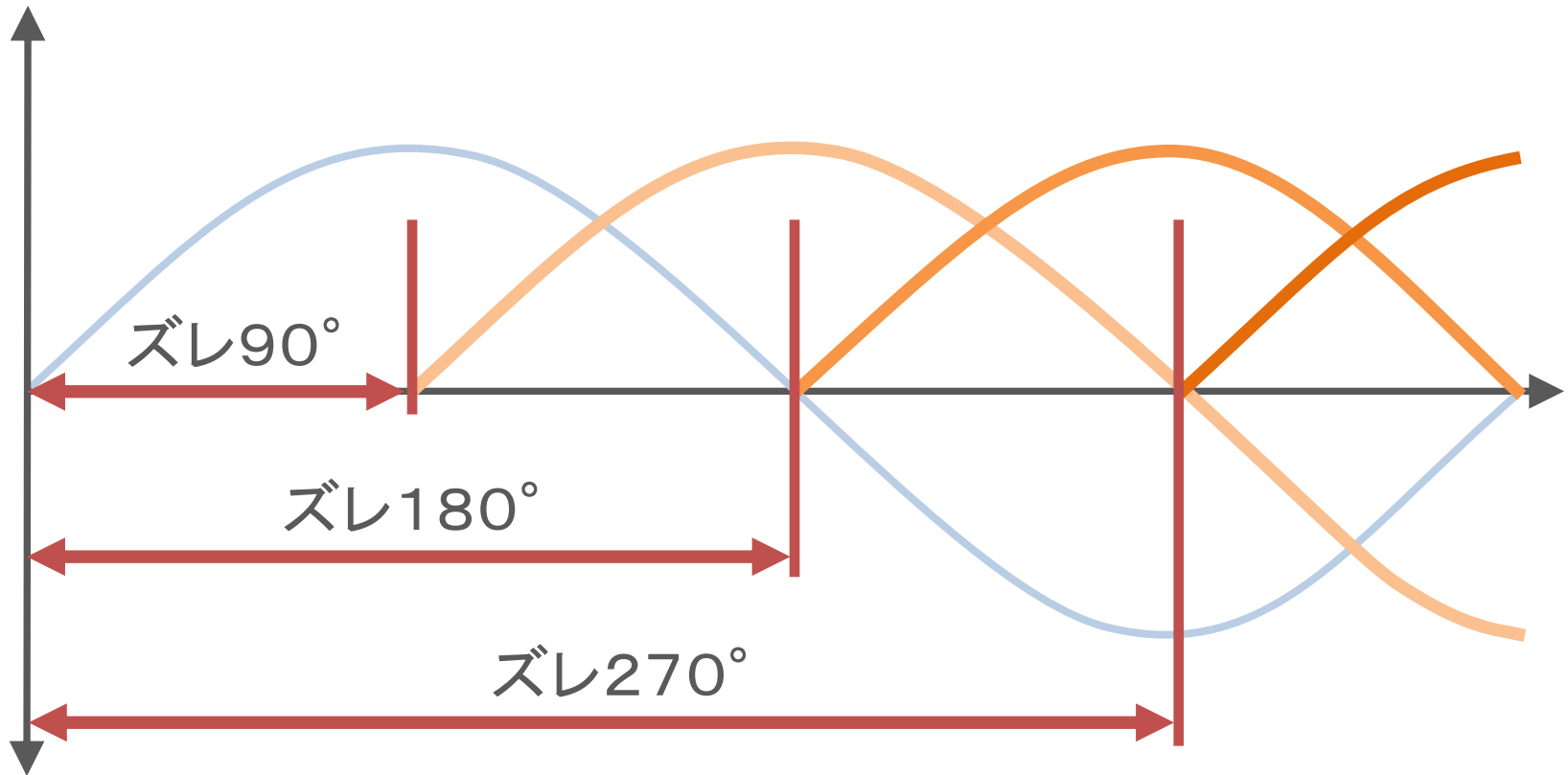
位相とは

1周期のうち波形がどこから始まるか示したものの



位相のズレ

2つの波形を比較した際に角度と同じ方法でズレを表す



フェイザーが使われるケース

フェイザーは音の癖が強く、特殊効果的なので積極的な音作りで使われることがほとんど。

とりわけギターのエフェクターとして用いられる。

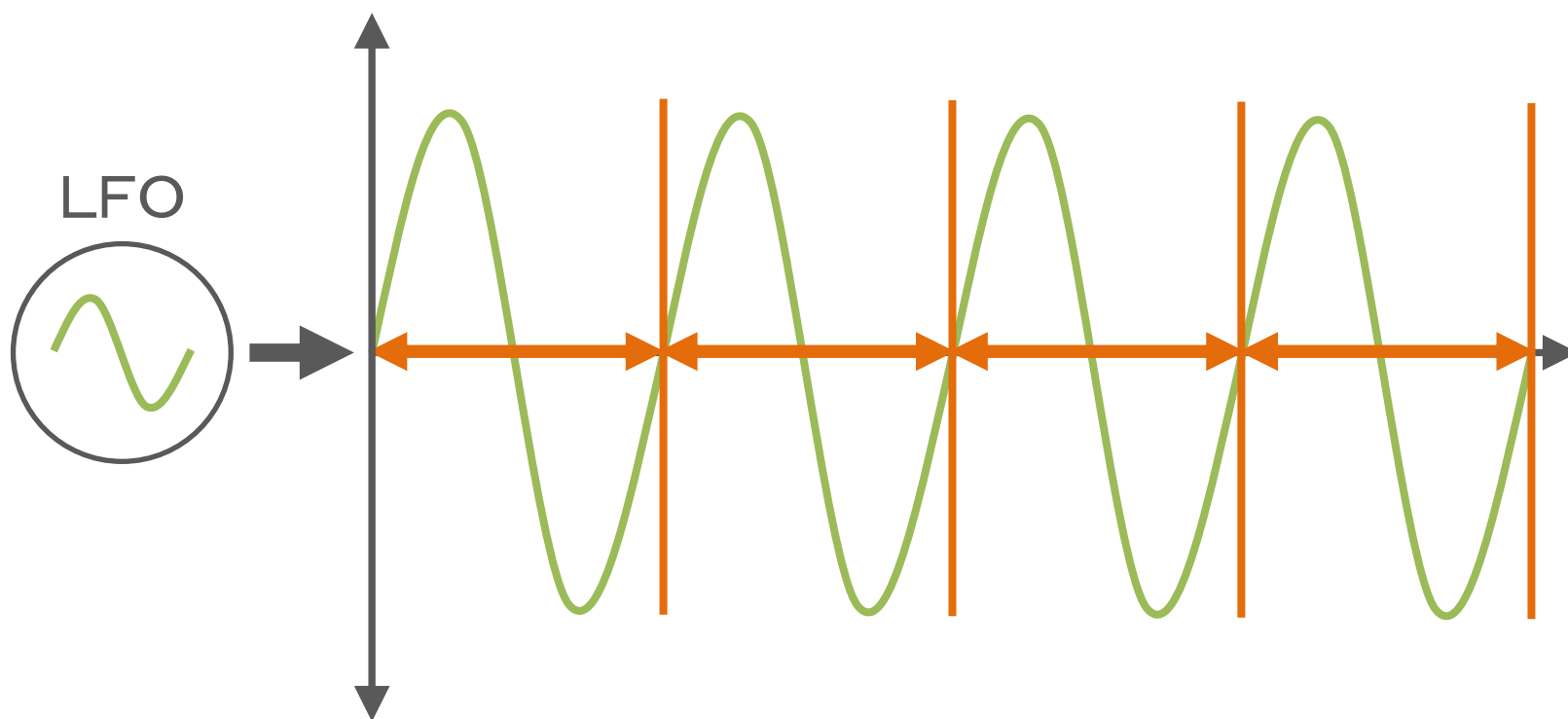
コーラスやフランジャーのように音が遅延するわけではないので、リズムがボケずカッティングギターの音作りにも使えます。

各種パラメータ

- ① レート (Rate)
- ② デプス (Depth)
- ③ ステージ (Stage)
- ④ フィードバック (Feed Back)
- ⑤ ミックス (Mix)

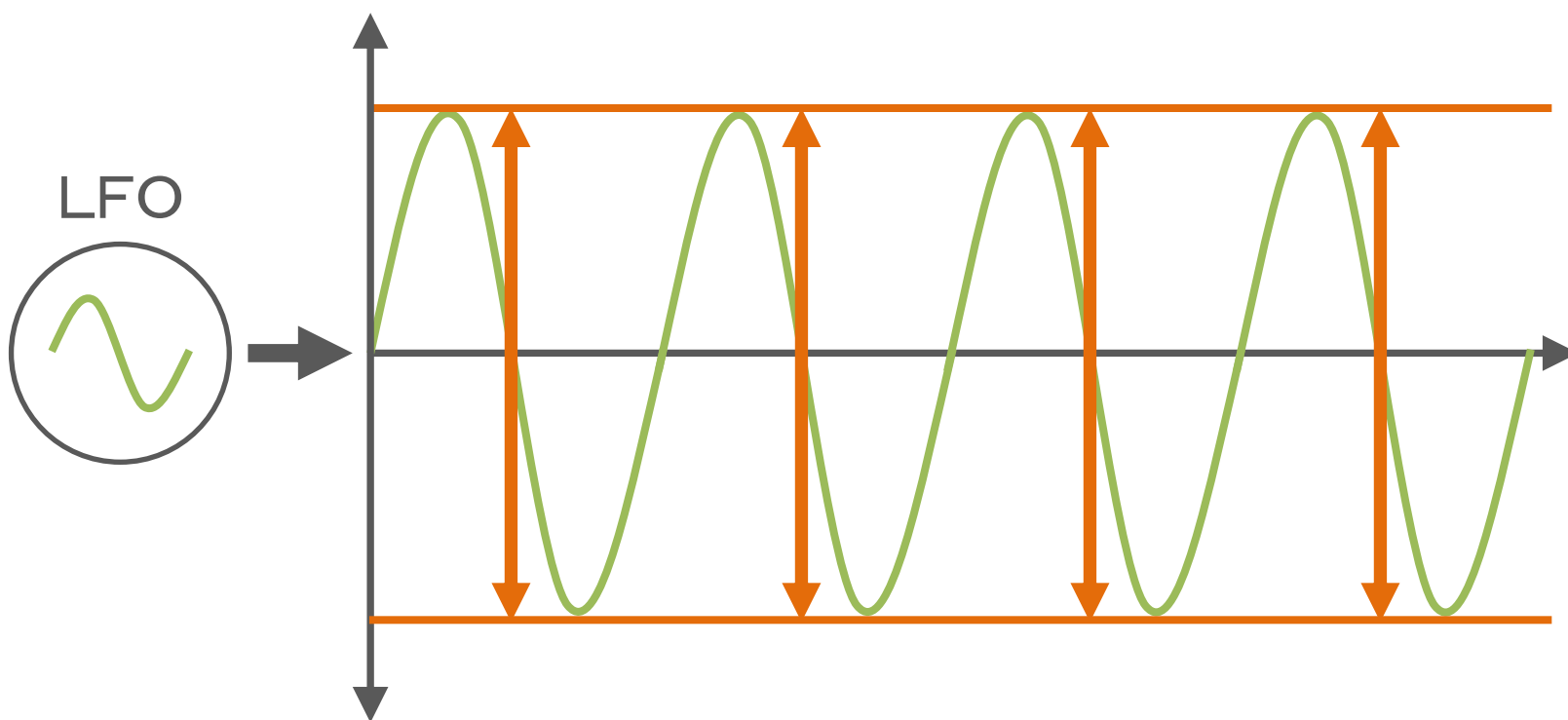
レート (Rate)

LFOの変化周期を調節できる



デプス (Depth)

LFOの変化幅を調節できる



ステージ(Stage)

位相がズレた音を
どれだけ重ねて鳴らすかを決める。

重ねるほど、バンドストップフィルターが
かかるポイントが多くなる。

うねりのクセも強くなるので
聴きながらちょうど良いうねりを探る。

フィードバック (Feed Back)

クセをどれだけ強調するかを決めるパラメータです。

クセを強調しすぎると耳障りなサウンドになりやすい。

使う素材によってもうねりの聴こえ方が変わるので
実際に聴きながら、心地よいうねりを探しましょう。

ミックス (Mix)

原音と変調音のバランスを調節できます。

「ドライ／ウェット (DRY／WET)」と表記されている場合もあります。

フェイザーも原音との差によって効果がでるため0%や100%では効果がない。